

News Up to Date

トルコ物流事情調査 「報告書」の完成と「報告会」開催のお知らせ

国際交流委員会

国際交流委員会では、近年BRICs諸国に海外物流調査団を派遣してきたが、H21年度のブラジルをもって一巡した。H22年度は、NEXT-11やVISTA諸国と言われるトルコの調査を決定し、10月9日から16日まで調査団を派遣した。この度、その報告書「トルコ物流事情調査」が完成し、会員各社に報告書1冊を送付、および東京と大阪にて「報告会」の開催を決定したので、お知らせする。

参考までに報告書の目次を以下に掲載するが、トルコはイスラム国でありながら政教分離を国是とし、現在、北アフリカや中東のイスラム国が揺れ動くなか、政権が安定しており、経済的にも2004年以降インフレ率10%以下と安定している。また、人口7千万人を有し平均年齢28歳と若くてパワーがあふれており、地理的にも欧州とアジアの両方にまたがり欧州の工場と言われている。是非、「報告会」に参加頂き、また「報告書」をお読み頂き、トルコ物流事情に関する知識向上の一助として頂ければ、幸甚である。

* 「トルコ物流事情報告会」3月14日(月) 13:00～全印健保会館（東京）、3月18日(金) 13:00～AP梅田（大阪）



目次

第I章 トルコの概況

1. トルコの経済概況
 - (1) 経済規模・経済成長率の動向
 - (2) 金融・為替等の動向
 - (3) 人口・労働事情
2. トルコの貿易概況
 - (1) 輸出入金額・品目・相手国
 - (2) 対日貿易の状況
3. トルコの投資環境
 - (1) 外資規制および奨励措置
 - (2) 会社設立に関する情報
4. トルコにおける日系企業の進出状況
 - (1) 進出企業数および業種内訳
 - (2) 日系製造業の動向
5. 総括および留意点

第II章 港湾事情

1. トルコの港湾概況
 - (1) 管理主体
 - (2) 港湾の民営化
 - (3) 取扱量の動向
 - (4) 世界のコンテナ港湾の中での位置づけ
2. 主要港湾の概況
 - (1) トルコ国鉄 (TCDD) 管理港湾
 - (2) 民間運営港湾
3. 今後の港湾整備計画
4. 総括および留意点

第III章 トルコにおける輸出入制度

1. トルコの貿易システム
 - (1) BILGE (Customs Modernization Project) システム
 - (2) GUMSIS (Customs Security Systems)
2. HS番号 (Harmonized Commodity Description and Coding System)
 - (1) HS番号の構成
 - (2) HS番号の品目振り分け
 - (3) BTI (Binding Tariff Information)
3. トルコの輸出入における諸税の種類
 - (1) 輸入時に徴収される主な税金
 - (2) 輸入にかかるコスト計算例

- (3) RUSF (Resource Utilisation Support Fund)
- (4) 輸入申告価額
4. 輸出入禁制品および管理品目
 - (1) 輸出禁制品
 - (2) 輸出管理品目
 - (3) 輸入禁制品
 - (4) 輸入管理品目
5. 輸出手続きの概要
 - (1) 輸出業者登録制度
 - (2) 一般的な輸出手続きの流れ
6. 輸入手続きの概要
 - (1) 輸入業者登録制度
 - (2) 一般的な輸入手続きの流れ
7. 通関制度の仕組み
 - (1) 輸出入通関の区分
 - (2) Simplified Procedure
 - (3) 提出書類
8. 減免税手続
 - (1) 再輸出加工制度 (Inward Processing System)
 - (2) 再輸入加工制度 (Outward Processing System)
9. 総合投資奨励制度とフリーゾーン
 - (1) 総合投資奨励制度
 - (2) フリーゾーン
10. その他
 - (1) CEマーク
 - (2) 通関におけるトラブル

第IV章 輸送機関・インフラ事情

1. トルコにおける貨物輸送の概況
 - (1) 輸送量および輸送機関分担
 - (2) 国境通過輸送量 (クロスボーダー)
 - (3) 輸送日数および輸送コスト
 - (4) 物流事業者
2. 各輸送機関の状況
 - (1) トラック輸送
 - (2) 鉄道貨物
 - (3) 航空輸送
 - (4) 海上輸送
3. 総括および留意点